

今週のセルグループ(赤字)		11月1日(日)~11月7日(土)	
セル(リーダー)	次回の日時	場所	前回の証しなど
リバイバル 北山姉	11/1(日) 練習後	LINE 電話	10/25 2名 「今、主が私と一緒にいてくださる」ということが、一番大きな恵みであって、励まし。
グレイス 鈴木千姉	11/6(金) 午後8:30	鈴木宅	10/23 6名 洗礼式に参加しました。
Gospel 鈴木尚姉	11/1(日) 練習後	交わり	10/24 3名 お誕生日のお祝いの交わりをしました。
オイコス 磯貝姉		LINEで 分かち合い	10/25 9名 恵みを数えて、書き出してみました。書ききれないほど恵みをいただいていると感謝。
からし種 磯貝姉	11/5(木) 午前10:00	Zoomで 分かち合い	10/15 3名 信仰がなくならないように祈って下さっている。
ユース 岩下兄	11/8(日) 午後1:00	LINE 電話	10/4 4名 祈ってみことばが与えられて受け取り、平安が与えられた。
Rock 鈴木洋兄	11/4(水) 午後8:30	Zoomで 分かち合い	10/7 3名 「神の愛を知ること」それも「体験的に知ること」が本当に何よりも必要なこと。
シャローム 平岩姉	11/7(土) 午前10:00	交わり	10/24 3名 クレーマーの保護者。主は、愛せよ、祈れ、安心せよと語ってくださり、心が守られた。
なつめやし 高橋智姉	11/8(日) 練習後	高橋宅	10/11 6名 間違っって祈ったあの頃に戻り、悔い改めるなら、スタート地点に立てると思う。
リジョイス 杉本姉	11/10(火) 午前10:15	赤塚宅	10/20 5名 交わりをさせていただきました。
ジョイフル 穂苅兄	11/12(木) 午後9:00	Zoomで 分かち合い	10/15 5名 離れそうになったことがあったが、その時とりなして祈られていることが分かった。
アガベ 長塚姉	11/8(日) 練習後	コミュニティ センター	10/25 4名 悔い改めて、イエス様の方向、教会のことなど、同じ方向を見て過ごすことが恵み。
サクセス 鈴木勝兄	11/8(日) 礼拝後	コミュニティ センター	10/11 10名 <b>セルリーダーのためにお祈りください。</b>
リーダーズ セル	11/11(水) 午後7:00	Zoomで 分かち合い	10/14 22名 来週です。
セル研修	休講		
ビジョン 平岩恵兄	毎日曜日 午後1:00	コメダ	10/25 3名 自分の感情によらずに、置かれている状況について感謝したいと思う。
worship 長塚寛兄	中止		
中学生 梅田姉	中止		
キッズ2 小山姉	中止		
キッズ1 芳井姉	中止		
Shine 小原姉	11/14(土) 午後6:30	エステル	10/24 5名 悪魔の言うことを聞いて、そうだよと賛成していることは、悪魔を賛美していること。
ギデオン 芳井兄	11/14(土) 午後6:30	芳井宅	10/24 3名 素直になって主に導かれるように自分を変えて行く。今までの自分は自分勝手だった。
カルバリ 野田兄	11/17(火) 午前9:00	野田宅	10/20 6名 人が自分を否定してくることも指摘をしてくださることも神様の恵みと気づいた。
神の家族 伊岐見真姉	11/14(土) 午後7:30	LINE 電話	10/26 2名 仕事が与えられて、いつも神様が助けてくださって、仕事ができていと実感している。

礼拝奉仕		聖日礼拝		祈祷会	
		司会	奏楽	奏楽	
今週	11/1(日)	大高愛姉	鈴木千姉	11/5(木)	鈴木尚姉
来週	11/8(日)	大高愛姉	鈴木尚姉	11/12(木)	鈴木千姉
		開始時間 午前10時			

※ 本日礼拝後、司会、奏楽、音響映像奉仕者ミーティングを行います。

※ 11/3(火)のバイブルスタディは休講です。

※ 11/3(火)はクワイヤーの練習日です。祝福をお祈り下さい。

※ 大高才来兄弟が盲腸のため入院しました。癒しをお祈り下さい。

### 祈りの課題

- ・人々の救いを覚えて
  - ▶家族知人をキリストへ
  - ▶教会近隣の人々の救い
  - ▶東海地方の救いのために
  - ▶日本の救いのために
  - ▶世界の救いのために
- ・働きを覚えて
  - ▶バイブルスタディの働き
  - ▶リバイバルクワイヤーの働き
  - ▶リバイバルママズの働き
  - ▶那古野アウトリーチの働き
  - ▶祈祷会の祝福
  - ▶日曜礼拝の祝福
  - ▶牧師の働き
- ・ギデオン協会の働きのために
- ・セルグループの祝福
  - ▶LTG人生変革グループの祝福
- ・プレーヤースタッフ獲得のために

聖日礼拝 (日曜) (第一) 午前 9:00~10:30  
(第二) 午前11:00~12:30

キッズセル(子供礼拝) (日曜) 午前 9:00~10:30

日曜礼拝バイブルスタディ (日曜) 午前11:00~12:30  
☆第一礼拝に出席してから、ご参加下さい。

バイブルスタディ (第1、第3火曜) (昼) 午後 1:00~ 2:30  
(夜) 午後 7:00~ 8:30

祈祷会 (木曜) 午後 7:00~ 8:30

特別早天祈祷 (土曜) 午前 6:00~ 7:00



## 主の御手

週報

NO.1319

2020年11月1日(日)発行 11月第1週

私たちのビジョン [宣教] 主の御手が彼らとともにあったので、  
(使徒の働き11:21) 大ぜいの人々が信じて主に立ち返った。

### 日曜礼拝

開始 10時

- ・讚美
- ・祈り
- ・聖書交読 (司会者と交互に全員で読みます。)
- ・讚美
- ・献児式 (岩下音和くん) 賛美: 聖歌 490番 われはおきなご
- ・祈り (祈りの姿勢をおとり下さい。)
- ・メッセージ
- ・祈り
- ・神への感謝 (集会感謝の献金があります。ご意志で自由にどうぞ。)
- ・主の祈り (初めてのの方はスクリーンをご覧ください。)
- ・連絡

#### お願い

- (1) 礼拝後は、必ずコイノニアルームなど、室内にお入りください。道路上にとどまることがないようにお願いします。
- (2) また、必ず一度は、コイノニアルームに立ち寄りをお願いします。重要なお知らせなどがあります。

今年のテーマ [感謝] すべてのことにおいて感謝しなさい。これが、キリスト・イエスにあって神があなたに望んでおられることです。(テサロニケ人への手紙 第一5章18節)

## 日曜日は教会へ



主の御手がともにある

名古屋バイブルチャーチ

〒451-0042 名古屋市西区那古野2-20-19  
TEL 052-587-5060 FAX 052-587-5061 牧師 中西幸輝



「詩篇65：4 幸いなことよ あなたが選り 近寄せられた人 あなたの大庭に住む人は。私たちは あなたの家の良いもの あなたの宮の聖なるもので満ち足ります。」

## 世界一貧しい大統領

先月末、ウルグアイのムヒカ元大統領が、政治からの引退を表明したと報道されました。コロナ禍で、ウルグアイの死者数は50人と、ブラジルなど他の南米諸国に比べて相当少ないようですが、これはムヒカ大統領と後任の大統領の時代に国の公衆衛生が大幅に強化されていたからだと評価されています。彼は「世界一貧しい大統領」と呼ばれ、国内外で愛されました。給料の9割を寄付し、大統領官邸には住まず、自然に囲まれた郊外で清貧な生活をしました。「世界一貧しい大統領」と呼ばれることをどう思うかと尋ねられ、「貧しい人とは、限りない欲を持ち、いくらあっても満足しない人のことだ。でも私は少しのモノで満足して生きている。質素だけで、貧しくはない。」と答えました。「モノを買う時、人はお金で買っていると思っているが、そうではなく

てそのお金を稼ぐために働いた人生の時間で買っている。買い物と引き換えに人生の残りの時間がなくなってしまっただけは元も子もない。簡素に生きていけば人は自由だ。」と言います。彼が幸せを感じるのには、野菜や花を作っている時や、地元の人々と会話をしている時だそうです。彼のことは多くの人に影響を与えました。

## 際限ない欲望

私たちの住む社会は消費社会です。お店には魅力的なモノがあふれています。次から次へと新しいモノが作られ、巧みに宣伝しては人々の購買意欲をあおります。スマホなどもどんどん機種が新しくなっていく、人々はまだ十分使えても買い替えて行きます。困るのはパソコンなどは新しくしないと、以前と同じ使い方ができなくなって来ることです。アプリケーションもバージョンアップするからです。技術が進歩するのは良いことですが、高額な商品ですから、もう少し消費者目線で考えてくれないものかと感じるのには私だけではないでしょう。

さらに、今はインターネット上でいつでもどこでも買い物ができます。商品は無限かと思われるくらい数があり、選ぶとしてもきりがありません。それに費やす時間も膨大です。求めもしないのに、商品の情報が画面のあちこちに飛び出て来ます。欲し

いモノを何でも買おうとすれば、多くのお金が必要です。私たちは時にムヒカ氏のように、必要以上に欲しがっていないだろうか、と静かに考えてみることも必要ではないでしょうか。

## 金銭を愛すること

聖書は金銭を愛することを警告しています。イエス様は、金銭を好むパリサイ人に、金持ちとラザロの話がされました。

あるところに金持ちがいました。彼は毎日ぜいたくに遊び暮らしていました。彼の家の門前には、ラザロという、できものだらけの貧しい人が寝ていました。しばらくして、この貧しい人は死に、御使いたちによってアブラハムのふところに連れて行かれました。金持ちも死んで葬られました。彼はよみで炎の中で熱さに苦しんでいました。金持ちはアブラハムに叫びました。「ラザロが指先を水に浸して私の舌を冷やすようにしてください。(ルカ16：24)」するとアブラハムは、「おまえは生きている間、良い物を受け、ラザロは生きている間、悪いものを受けた。しかし今は、彼はここで慰められ、おまえは苦しみもだえている。(同16：25)」と言いました。「アブラハムのふところ」は、天国の待合室のようなところ、「よみ」は地獄の待合室のようなところ。金持ちがアブラハムのふところに行けなかったのは、悔い改めなかったからです。金持ちは金銭に頼り、神様に信頼せず、

背を向けて生きていました。一方ラザロは、生きている間住むところもなく、着るものも食べるものも満足に得ることができず、苦しい生活が強いられていました。ですから、いつも神様により頼み、神様の哀れみによって生かされていました。

イエス様は「金持ちが神の国に入るよりは、らくだが針の穴を通るほうが易しいのです。(マタイ19：24)」と言われました。私たちは金銭を愛することを警戒しなければなりません。

## 満ち足りた生活

本当に満ち足りた生活は、欲しいモノを何でも手に入れる生活ではなく、神様がともにおられる生活です。確かに生活に必要なものはあります。聖書はそれを禁じているのではありません。しかし必要なものは神様が与えてくださると約束されています。私たちは心配しないでいけばよいのです。そして、求めるものは何でも与えられると約束されています。神様とともに歩む時、私たちはそれが本当に必要なものなのか、みこころを求めるようになります。大切なことは、私たちの心をこの世のモノにではなく神様に向けることです。そうすれば私たちは、どんな境遇にも左右されない、自由で満ち足りた生活を手に入れることができます。